

報告書抄録

ふりがな		もりつねいせきだい 15 ちてん						
書名		守恒遺跡第 15 地点						
副書名		共同住宅建築（守恒本町一丁目）に伴う埋蔵文化財調査報告						
巻次								
シリーズ名		北九州市埋蔵文化財調査報告書						
シリーズ番号		第 633 集						
編著者名		山口裕子						
編集機関		（公財）北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室						
所在地		〒 803-0816 北九州市小倉北区金田一丁目 1 番 3 号 TEL 093-582-0941						
発行年月日		西暦 2025 年 3 月 31 日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
もりつねいせき 守恒遺跡 だい ちてん 第 15 地点	ふくおかけんきたきゅうしゅうし 福岡県北九州市 こくらみなみくもりつねほんまち 小倉南区守恒本町 一丁目	40100	3134	33° 50′ 18″90	130° 52′ 19″56	20220606 ～ 20220630	304	共同住宅建築 （守恒本町一丁目）に伴う 埋蔵文化財発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
守恒遺跡 第 15 地点	集落跡	弥生時代中期 中世	溝状遺構 土坑 土坑墓 ピット		弥生時代中期の土器			
要約	本遺跡は紫川中流域東岸部付近に位置する。調査の結果、弥生時代中期に比定しうる溝状遺構、土坑墓、土坑、ピットを検出した。調査区中央部を縦断する溝状遺構は敷地を区画するものであり、その西側には当該時期の墓域が展開していたものと考えられる。このほかの遺構としては中世と推定されるテラス状の段をもつ溝状遺構を検出した。							